

6. 中部電力 株式会社

- 所在地 名古屋市
- 業種 電気事業
- 従業員数 (H25. 8. 31現在)
男性16,468人、女性2,591人



1. 認定を受ける対象となった一般事業主行動計画の内容

1. 計画期間

平成22年4月1日から平成25年3月31日までの3年間

2. 内容

目標1：性別に関係なく、従業員が仕事と育児・介護等を両立させながら、十分に能力を発揮し成長していける職場風土の醸成に向けた施策を実施する。

<対策>

- ・女性の自律性・主体性を育む研修および管理職に対するマネジメント研修の実施
- ・仕事と育児・介護の両立支援
- ・男性が育児・介護に参画しやすい職場風土の醸成

目標2：全従業員が働きやすい職場環境とするため、恒常的な長時間労働に対する意識変革および生産性の向上に取り組む。

<対策>

- ・ワーク・ライフ・バランスの向上に向けたメリハリワークの推進
- ・勤務制度の理解・活用の推進

目標3：育児休職者が、復職後に抱える不安を緩和し、円滑な職場復帰ができるような仕組みを構築する。

<対策>

- ・自宅のパソコンで社内情報が閲覧できるシステムの構築

2. 計画期間中の育児休業等取得者数（男女別内訳）

男性27人 女性218人

3. 認定マークの活用事例（初めて認定を受けた企業においては活用予定事例）

ホームページ、パンフレット、名刺等に使用

トップから一言

代表取締役社長 水野 明久 氏



当社は、公益を担う事業者として責務を果たしていくにあたり、多様な人財が個性を尊重し合い、チームワーク良く働くことが重要であると考えています。

そのためには、女性をはじめ、個人の能力が十全に発揮できる企業風土の醸成と組織の活性化が必要であり、女性の活躍推進を経営上の重点課題と位置づけ、取り組みを行っていきます。

(中部電力の取組)

・女性が主体的に生き活きと活躍できるよう、教育・研修機会の充実、管理職による育成強化などに取り組みます。

- ・従業員一人ひとりが、仕事と生活の充実により、人生の活力と新たな価値を生み出すよう、働きやすい職場環境のさらなる実現に向け、ワーク・ライフ・バランスの向上に取り組みます。
- ・女性の活躍推進などについて、企業・業界の垣根を越え、社会全体で取り組むことに貢献していきます。

両立支援の取組

当社では、男女問わず全従業員の仕事と育児・介護の両立、ワーク・ライフ・バランスの基礎となる「メリハリワーク（仕事に効率よく集中して取り組む働き方）」の推進など、制度の拡充に加え、働き方全般を見直す取り組みを実施しております。

(取組事例)

- ・勤務日や勤務時間帯などを柔軟に選択・指定できる「計画休日・指定勤務制度」の導入
- ・「全社一斉ノー残業デー」の設定、「仕事の段取り力習得セミナー」の開催
- ・育児・介護休職中も社内イントラネットの閲覧ができる環境の整備

男性育児休業者からの一言

名古屋支店 法人営業部

法人営業グループ

伊藤 太郎 氏 (8日間)



第二子誕生に際し、第一子が2歳とまだ手が掛かる時期ということもあり、年末年始とあわせ約半月の間、育児休職を取得しました。職場では妻の妊娠中から「取得宣言」をするなど、早めに動くことで上司や同僚の支援や理解をいただきました。育休中は仕事とは異なる大変さでしたが、おかげで泣かれることがなくなりました。